



「わかる」「考える」「実践する」

# 明桜中だより

令和5年9月1日発行 第5号

発行 北区立明桜中学校長

五明 早苗

〒114-0002 北区王子 6-3-23

TEL 5959-0031

## 自分の「命」は自分で守る

～関東大震災から100年～

校長 五明 早苗

今年は、「熱中症アラートが発令されています」とか「熱中症にお気をつけください」といった注意喚起がいつもの夏よりも多く出されました。皆さんも、猛暑対策には苦労したのではないのでしょうか。今年の夏は一部では「災害級の猛暑」といった言葉まで使われました。これは、今年の猛暑が命に関わるような暑さだったからです。



災害において一番大事なことは「自分の命は自分で守る」ということです。

災害といっても、地震、火事、台風等それぞれの災害において対処の仕方は異なります。どんな災害についても、起こる前に対処の仕方について学習し、準備しておくことが必要になります。

今年は1923年9月1日に東京を震源地とした大きな地震（いわゆる関東大震災）が起きてから100年たった節目の年です。東京都では毎年9月1日を「防災の日」として地震を想定した避難訓練や防災訓練を行っています。本校でも大地震発生を想定した避難訓練を9月1日に行いました。

地震は、突然発生します。それでも緊急地震速報の精度が上がり、数秒前には大きな地震について、緊急地震速報が流れるようになったので、ほんの少しではありますが、身を守る準備はできるようになりました。

いつ、どこで、どんな災害に出会うかはわかりません。その時できる最善の「命を守る」行動ができるように、普段から心がけておくことが大切です。

また、東日本大震災では、東京でも飲料水や乾電池が品不足になりました。

何年か前に台風が東京を直撃しそうになった時には、窓ガラスを補強するための養生テープの類いようじょうがお店から消えました。たく

災害時に、必要なものを購入しようとしても、同時に多くの人がい求められるので、入手できないことが多いのが今の日本の現状です。

つまり、平常時の「今」、準備することが何よりも大切だといえるのです。自分の身を守るために、行動を起こすのは、「今」です。

## 岩井臨海学園

8月10日から12日まで千葉県岩井で1年生は臨海学園に参加しました。3日間ともお天気にも恵まれ、ライフセーバーの方の指導で、さまざまなアクティビティ（ライフセービング・レスキュー体験・ボディサーフィンなど）を体験しました。

参加者は日本ライフセービング協会（JLA）認定のWater Safety 資格取得のライセンスカードを頂きました。



## 夏休み中の活躍

### 【吹奏楽部】

第63回

吹奏楽コンクール

銀賞

「プスタ（平原）」

4つのジプシー舞曲

より



## 9月の主な予定

- 1日（金）全校集会・避難訓練
- 2日（土）土曜授業  
道徳授業地区公開講座・講演会  
修学旅行説明会（3年保護者対象）
- 4日（月）生徒朝礼
- 11日（月）期末考査：理・数・英（給食なし）
- 12日（火）期末考査：社・国・音・美（給食あり）  
各種委員会
- 13日（水）北区教育研究会研修（午前授業）
- 18日（月）敬老の日
- 22日（金）中学校連合体育大会
- 23日（土）秋分の日
- 29日（金）生徒会役員選挙  
英語検定

\*9月は1学期のまとめの月です。1学期を良いかたちで締めくくりましょう。



夏休み中に大きな事故や怪我もなく、明桜中の生徒全員が元気に9月を迎えることができたことは、なによりです。